

# 13回：室町時代の産業と文化

赤（なみ線）は重要

青（ぼう線）は難関

むろまちじだい せんごくじだい ほったつ じしゃ もんぜん ふきん ほったつ  
室町時代から戦国時代にかけて、さまざまな町が発達しました。寺社の門前やその付近に発達した

町を①\_\_\_\_\_といいます。戦国大名がお城のまわりにつくった町を②\_\_\_\_\_といいます。

ぼうえき きよてん ほったつ かいどう しゅくほく  
貿易の拠点など、港を中心に発達した町を③\_\_\_\_\_といいます。街道にある、旅人のための宿泊

しせつ さかい おおさかふ きょうと けいざいてき ゆた しょうこう  
施設がある町を④\_\_\_\_\_といいます。堺（大阪府）や京都のように、経済的に豊かな町の商工

ぎょうしや せいじ とし ゆた しょうこうぎょうしや  
業者らが話し合いで政治を行った都市を⑤\_\_\_\_\_といいます。こうした豊かな商工業者を

⑥\_\_\_\_\_といい、祭りの中心にもなりました。とくに、京都では伝染病のやくばらいを願う祇園

まつり  
祭が行われました。

かまくらじだい むろまちじだい ほったつ ぞ そうこ  
鎌倉時代から室町時代に発達した運送業者を⑦\_\_\_\_\_といいます。彼らは、港や川沿いに倉庫を

つくて、水上運送を行っていました。室町時代に、馬を使って陸上運送にあっていた運送業者

を⑧\_\_\_\_\_といいます。車を使って陸上運送するのは車借といいます。彼らは、ときに一揆の中心

ともなりました。商工業者の同業者組合を⑨\_\_\_\_\_といいます。彼らは貴族や寺社などに税を納めて、

その代わりとして貴族や寺社に守られ

て、営業を独占したり、税を免除され

る特権をもらったりしました。

せいき ちょうせんほんとう  
15世紀には、朝鮮半島から伝わった

⑩\_\_\_\_\_のさいばいが始まりました。

日本ではお金をつくっておらず、中国

から輸入した⑪\_\_\_\_\_がお金として使

われていました。



答え：①門前町 ②城下町 ③港町 ④宿場町 ⑤自治都市 ⑥町衆 ⑦問丸 ⑧馬借 ⑨座

⑩綿花 ⑪明銭

3代将軍足利義満の時代の文化を①\_\_\_\_\_文

化といいます。金閣が代表的です。この時期に、

観阿弥と②\_\_\_\_\_の親子が、演劇の一種である

③\_\_\_\_\_を作り上げました。③は面をつけて演じ、

舞と身ぶりだけで感情を表現する劇です。江戸



時代に完成した歌舞伎とならんで、日本の代表的な演劇です。

8代将軍足利義政の時代の文化を④\_\_\_\_\_文化といいます。銀閣が代表的です。黒い墨だけを

使って、自然の風景などをえがいた絵画を⑤\_\_\_\_\_とよび、⑥\_\_\_\_\_が代表的な画家です。こ

の時代に発達した、現代の和風建築のもとになった建築様式を⑦\_\_\_\_\_といいます。

『浦島太郎』や『一寸法師』など、室町時代に多く書かれた絵入りのおとぎ話を⑧\_\_\_\_\_とい

います。決まった作法でお茶をいれ、客をもてなすことを⑨\_\_\_\_\_といいます。今でいう、茶道で

す。草木の枝や花を切り、花器に入れてかざることを⑩\_\_\_\_\_といいます。今でいう、花道です。

今の栃木県にあった教育機関で、1439年に上杉憲実が復活させたものを⑪\_\_\_\_\_といいます。

⑪には各地から儒学を学ぶ人々が集まり、ヨーロッパに「坂東の大学」と紹介されました。



←⑥：なみだと足で書いたネズミの絵がまるで生きているかのようにだったといいます。

答え：①北山 ②世阿弥 ③能（能楽） ④東山 ⑤水墨画 ⑥雪舟 ⑦書院造 ⑧御伽草子

⑨茶の湯 ⑩生花 ⑪足利学校